

滋賀ロケーションオフィス NEWS

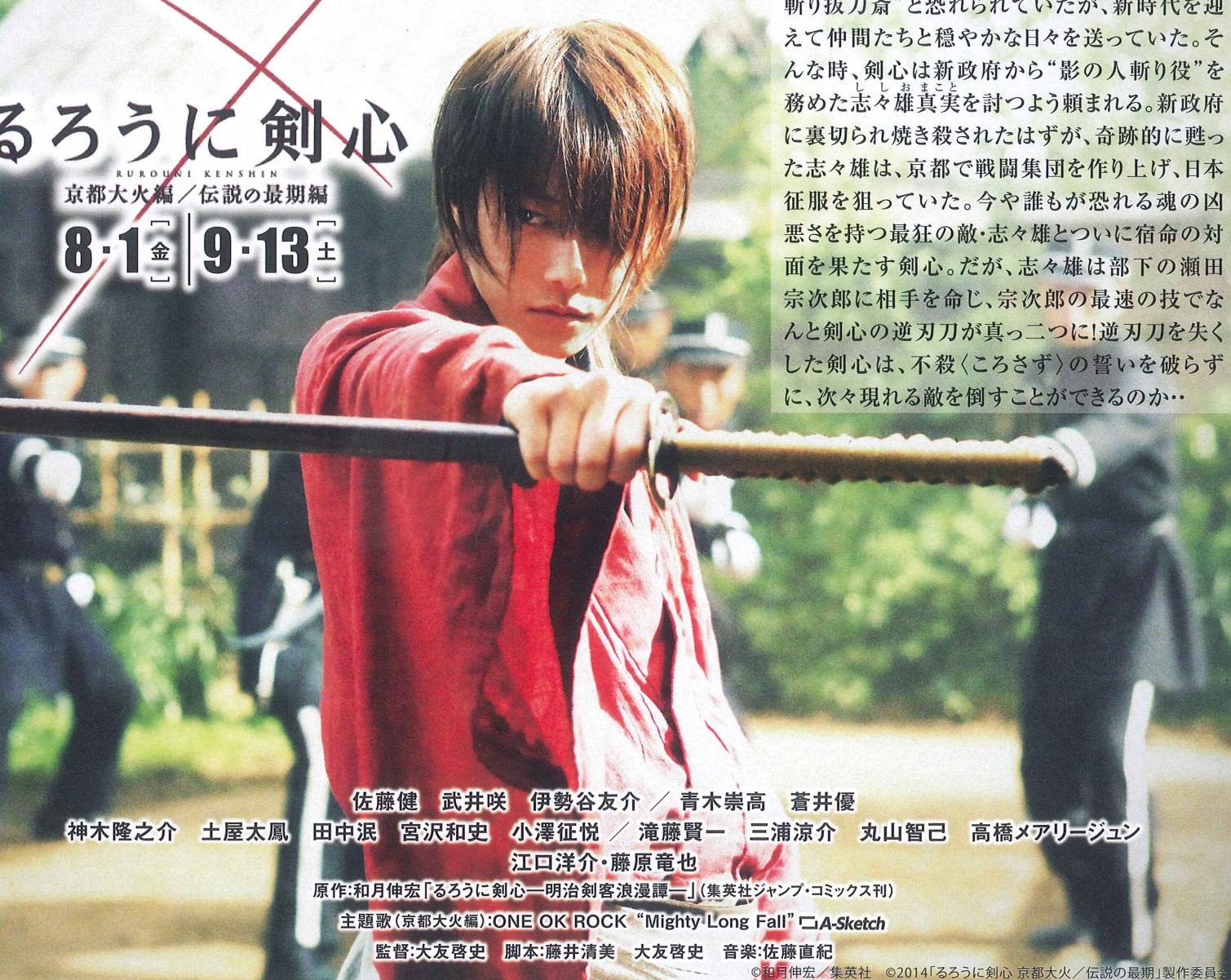


平成26年7月15日発行

第25号

るろうに剣心

RUKOONI KENSHIN
京都大火編／伝説の最期編
8・1〔金〕 | 9・13〔土〕



佐藤健 武井咲 伊勢谷友介 / 青木崇高 蒼井優
神木隆之介 土屋太鳳 田中泯 宮沢和史 小澤征悦 / 滝藤賢一 三浦涼介 丸山智己 高橋メアリージュン
江口洋介・藤原竜也

原作:和月伸宏「るろうに剣心—明治剣客浪漫譚—」(集英社ジャンプ・コミックス刊)

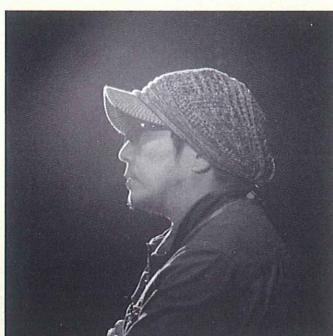
主題歌(京都大火編):ONE OK ROCK "Mighty Long Fall" □A-Sketch

監督:大友啓史 脚本:藤井清美 大友啓史 音楽:佐藤直紀

©和月伸宏／集英社 ©2014「るろうに剣心 京都大火／伝説の最期」製作委員会

琵琶湖のたゆたう様な深さの中に、比叡山の鬱蒼とした山門や近江八幡のお堀端に残る微かな息吹の中に。風景の中に感じる穏やかな風に乗せて、この地は縁を結び、開かれた交易の地として、長い歴史を育んできたのでしよう。それは、撮影で散々お世話になつた僕の方的な最高目かもしれません。でも、そう思わせるだけのホスピタリティが、この地には息づいていますよね。だからこそ、僕も含め、映画人たちが、滋賀の風景の中に架空の人たちを配置し、彼らを呼吸させたいと思うし、何度も何度も足を運びたくなるのだと思います。そんなわけで、「るろうに剣心 京都大火編／伝説の最期編」、再びたっぷり滋賀で撮影させていただきました。

住む人たちに愛される土地は、とても幸せだなあと思います。滋賀を訪ね、撮影に臨むたびにいつもそう感じます。樹々や建造物にも、特産物や地の物にも魂があるとしたら、それらも愛情を求める愛情に対する恩恵を何らかの形で返したい—そんなことを思うはずです。目に見えない歴史との交流は、きっと、故郷の自然と地続きな語らいから生まれます。地元の人たちが無意識に行っているそんな営みを求めて、白洲正子さんはきっと、何度もこの地に足を運んだのだと思いま



滋賀での撮影について
映画監督 大友啓史

インタビュー

るろうに剣心 京都大火編／伝説の最期編 シーン別ロケ地

日野城跡では剣心と剣心を狙うもう一人の敵四乃森蒼紫との決闘シーンが撮影されました。大友監督は、一目でここを気に入られたようでの場でスタッフに對して撮影プランを説明しておられました。

近江の武将・蒲生氏郷公ゆかりの日野城の本丸跡で、苔むした石垣が作品にリアリティを与えていました。

©和月伸宏／集英社 ©2014「るろうに剣心 京都大火／伝説の最期」製作委員会

新時代の申し子が生まれし地 剣心が命を懸けて守ろうとする「新時代の申し子」が住む家をみなくち子どもの森にある茅葺きの小屋を使って撮影されました。この撮影チーフのすごいところは、その作り込み。小屋の中はほとんど映像には映りませんが、小屋の中の様子が細部にわたり込み。小屋の中はほとんどのすごいところは、その作り込み。小屋の中はほとん

くでも「るろうに剣心の世界」が再現されました。



一、彦根城周辺 彦根宗次郎襲撃の地（彦根市）



彦根城玄宮園では、瀬田宗次郎が白壁を乗り越え、走る馬車に飛び乗る。利通を暗殺するシーンが撮影されました。

走る馬車に飛び乗るというアクションを伴う撮影でしたので、前日からリハーサルを重ね、当日の撮影を迎えるました。

二、八幡堀とその周辺 薫との別れの地（近江八幡市）

前作でも神谷道場周辺の設定で使われおり、「るろうに剣心」では定番のロケーションです。今回は剣心と薫の別れのシーンで使われました。昨年の台風1号が、滋賀県内にも大きな被害をもたらし、撮影日が何度も変更されました。ほかにも八幡堀近くの旧市街地にある「まちや俱楽部」の酒蔵跡でも撮影が行われ、斎藤が尋問されるシーンなどが撮影されました。

三、日吉大社 （大津市）

舞村剣心始まりの地
前作でも検討しましたが、調整がつかずして断念したところに、経緯があります。

四、日野城跡 （日野町）

新時代の申し子が生まれし地 剣心が命を懸けて守ろうとする「新時代の申し子」が住む家をみなくち子どもの森にある茅葺きの小屋を使って撮影されました。この撮影チーフのすごいところは、その作り込み。小屋の中はほとんどのすごいところは、その作り込み。小屋の中はほとん

五、みなくち子どもの森 （甲賀市）



六、安樂律院 （大津市）

新時代の申し子が生まれし地 剣心修業の地 剣心修業の地 前作でも、クライマックスの剣心と刃衛との対決のシーンが安樂律院で撮影されました。大友監督お気に入りのロケーションです。安樂律院は比叡山の三魔所といわれる飯室谷と呼ばれるところにあり、前回と同様に、作品に壯麗な雰囲気を与えており、「伝説の最期編」の重要なシーンが撮影されました。



あの話題作も滋賀でロケ敢行!!

映画 幕末高校生

平成26年7月26日(土)より
全国ロードショー

監督:李闘士男 脚本:橋部敦子
出演:玉木宏 石原さとみ 柄本時生 川口春奈 千葉雄大
柄本明 佐藤浩市 ほか

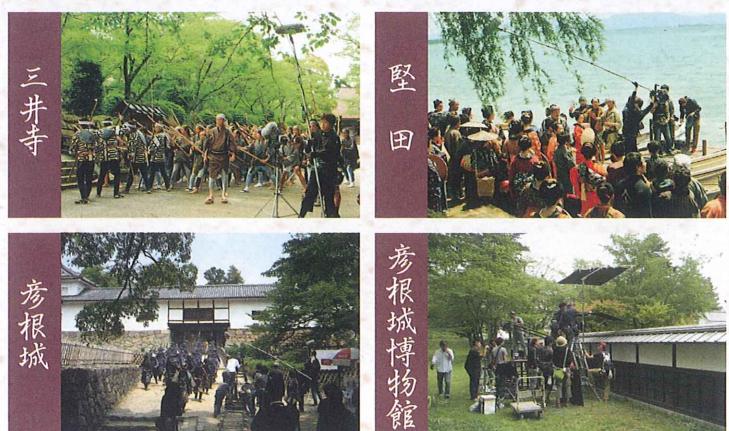
ストーリー

1868年-幕末。江戸では新政府軍と幕府軍の戦いが始まろうとしていた。無益な戦いを避けたい勝海舟(玉木)は西郷隆盛(佐藤)へ和平の使者を送った。そんなある日、勝は「未来からやって来た」という高校教師・未香子(石原)とその教え子・雅也(柄本時生)に会う。未香子さんは同じく江戸時代に来ているはずの教え子・恵理(川口)と慎太郎(千葉)を探し出し一緒に未来へ帰りたいというのだ。

西郷からの使者を待つ勝。未来で「歴史」を教えていたる未香子は「和平交渉が行われるから江戸で戦は起こらない」と言い切るがその「歴史」では、すでに西郷からの使者が勝のもとに来ているはずだった…。歴史は変わってしまうのか、未香子たちの未来は?!

ロケ コメント

三井寺では、未香子と雅也がタイムスリップして江戸時代に来た事を勝に告白する少しこミカルなシーンや、新政府軍と幕府軍の戦いを阻止するため、勝が一人奮闘しているところに大勢の味方が駆けつける感動的なシーンなどが撮影されました。他、彦根城と堅田の湖岸でも撮影。全ての場所で多数のエキストラさんが、堅田においては地元「湖族の郷」の皆さんまでもが「町人」や「侍」になりきってくださいました。



映画 柚櫻坂の仇討

平成26年9月20日(土)より
全国ロードショー

監督:若松節朗(「沈まぬ太陽」「ホワイトアウト」) 音楽:久石譲
出演:中井貴一 阿部寛 広末涼子/中村吉右衛門
原作:浅田次郎(「五郎治殿御始末」所収 中央公論新社刊
新潮文庫刊)
脚本:高松宏伸 飯田健三郎/長谷川康夫

ストーリー

幕末から明治へと世の中が激しく動く中、侍たちは如何にして己の始末をつけ、時代の垣根を乗り越えたのか。激動の時代といわれる今の時代にこそ問われる、「日本人の矜持」「日本の美しさ」が凝縮した浅田文学の最高峰が、最高のキャストとスタッフを得て、鮮やかにスクリーンを彩ります。どうぞご期待ください。

ロケ コメント

滋賀県の時代劇ロケのメッカである、八幡堀・彦根城・三井寺・西教寺で撮影が行われました。西教寺は、監督らが40カ所以上の寺院を見て回って選び出したロケ地。江戸の彦根藩屋敷として見立てられた表書院では、主人公が彦根藩の重臣から仇討ちを命じられるシーンが撮影されました。また彦根では、彦根の藩主 井伊直弼公が彦根藩士を伴い、江戸城へ登城する行列のシーンが撮影されました。この撮影には多数の彦根市民の方々がエキストラとして参加し、幕末期の彦根藩士の行列を、現在の彦根市民が演じました。



NHK連続テレビ小説 マッサン

出演者:玉山鉄二、シャーロット・ケイト・フォックス ほか
作:羽原大介

平成26年9月29日より放送予定

滋賀県甲賀市



ストーリー

ウイスキーがつくりたいのに、つくれない
夢に生きる不器用な日本男児“マッサン”
日本人になろうとするが、なれない
大阪弁を話す気品あふれるスコットランド人の妻“エリー”
デコボコ夫婦が織りなす、大いに笑って、大いに泣ける“夫婦の人情喜劇”

ロケ コメント

撮影は5月の上旬。田植の時期を早めていただくなど、地元甲賀市のみなさまの全面協力のもとに撮影が行われました。
監督やスタッフが「これぞ日本の原風景」と絶賛されたロケーションです。
この滋賀県甲賀市の美しい、スケール感のある田園風景をご覧になると故郷を思い出すのでは!

滋賀で撮影ラッシュ!! 主な支援作品はこちら

作品名	主なキャスト	放送日(映画は公開日)／放送局	ロケ地
映画「超高速!参勤交代」	佐々木蔵之介、深田恭子	H26年6月21日／松竹	日野町
月曜ゴールデン「遺品整理人谷崎藍子4」	高畑淳子、モト冬樹	H26年1月20日／TBS	近江八幡市、野洲市 東近江市、甲賀市
月曜ゴールデン「ツインズ～早乙女兄弟の推理日誌～」	小日向文世、萬田久子	H26年1月27日／TBS	大津市
特別番組「ヨーロッパ企画の26世紀フォックス」	上野樹里	H26年2月28日／フジテレビ	豊郷町、大津市
ドラマスペシャル「スペシャリスト2」	草彅剛、南果歩	H26年3月8日／テレビ朝日	近江八幡市
2夜連続ドラマスペシャル「宮本武蔵」	木村拓哉、沢村一樹	H26年3月15・16日／テレビ朝日	近江八幡市、大津市
ドラマ特別企画「LEADERS リーダーズ」	佐藤浩市、香川照之	H26年3月22・23日／TBS	豊郷町
BS時代劇「神谷玄次郎捕物控」	高橋光臣、中村梅雀	H26年4月4日から5回放送／NHKBS	近江八幡市
木曜ミステリー「刑事110キロ2-1話」	石塚英彦、高畑淳子	H26年4月17日／テレビ朝日	甲賀市
ドラマスペシャル「SP警視庁警護課4」	渡瀬恒彦、松下由樹	H26年5月4日／テレビ朝日	栗東市
水曜ミステリー「刑事の十字架」	陣内孝則、赤井英和	H26年5月7日／テレビ東京	大津市
BS時代劇「妻はくノ一～最終章～」	市川染五郎、瀧本美織	H26年5月23日／NHKBS	彦根市、高島市 大津市、近江八幡市
テレビ番組「2週連続特別企画 神社百景 GRACE of JAPAN比叡山(前篇)・日吉大社(後編)」		H26年2月9・16日／BSジャパン	大津市
テレビ番組「神社百景GRACE of JAPAN日牟禮八幡宮」		H26年3月2日／BSジャパン	近江八幡市、東近江市 大津市
旅番組「日本まんなか直送便」等		H26年3月27-31日／BBC・三重テレビ・テレビ埼玉 テレビ和歌山、KBS京都	守山市、東近江市
テレビ番組「47都道府県方言対抗!全国歌ウマ頂上決戦」		H26年4月29日／テレビ朝日	草津市
大河ドラマ「官兵衛紀行(安土城)」		H26年5月11日／NKK総合、NHKBS	近江八幡市
大河ドラマ「官兵衛紀行(明智光秀)」		H26年6月22日／NKK総合、NHKBS	大津市

重要! 滋賀ロケ個人サポーターの皆さんへ 個人サポーター登録について

現在、滋賀ロケに個人サポーターとしてご登録いただいている方につきましては、今年9月末日に期限がれます。10月以降のサポーター登録は再登録が必要になります。

再登録の方法につきましては、後日メールでご案内いたします。お手数をおかけしますがご協力よろしくお願ひいたします。
なお、次回の更新より、「サポーター登録証」の発行はいたしませんのでご了承ください。

協賛企業一覧

私たちは、滋賀の素晴らしい風景や歴史文化などを全国に発信するため、滋賀ロケーションオフィスの活動を支援しています。

滋賀県興行協会 (株)TMオフィス 滋賀県信用保証協会 (株)滋賀銀行 (株)平和堂 近江鉄道(株) (株)関西アーバン銀行
琵琶湖汽船(株) びわ湖放送(株) (株)中央精器滋賀支店 大津プリンスホテル ひこねステーションホテル (株)井筒屋
北ビワコホテルグラツィエ (株)南洋軒 ランチサービスポップコ 白浜荘 (株)トヨタレンタリース滋賀 (株)琵琶湖グランドホテル 光交通社(株)
滋賀建機(株) 宮川印刷(株) (株)福月 (株)N Y S 近江タクシー(株) 今津サンブリッジホテル (株)千成亭
ホテルルートインジャパン彦根・長浜インタ ホテルBEST iNN近江八幡 東横INN京都琵琶湖大津 (H25年度協賛企業 敬称略・順不同)

ロケレポートなど滋賀ロケ情報はこちら→ホームページ

滋賀ロケ

検索